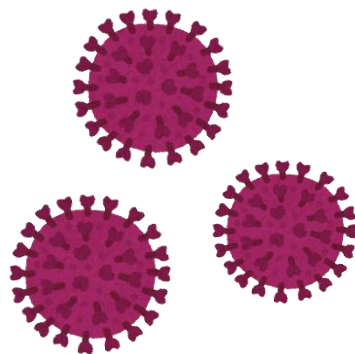


第36回奈良市新型コロナウイルス対策本部会議

(特措法に基づかない市独自の対策本部会議の36回目、合計で59回目)

新型コロナウイルスの感染状況 及び本市の対応



令和3年12月1日(水)

奈良市新型コロナウイルス対策本部

感染などの状況（概要）

海外	<ul style="list-style-type: none"> ・ 26日(金)WHOは、南アで確認された変異株を「懸念される変異株」に指定 ＝ オミクロン(o)株 (5つ目の指定、南ア・欧州・香港・豪州・加国などで感染確認) ・ ワクチン接種率が約79%で、11月から規制の緩和に踏み切った韓国で過去最多の感染。ブレイクスルー感染も多く確認されており、注視が必要
全国 東京都	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月30日(火)、o株の感染を初確認(28日(日)、ナミビアから入国した30代男性) ・ 11月30日(火)から当面1カ月間、全世界を対象に外国人の新規入国を原則停止 ・ 全国・東京都ともに、10月中下旬以降、継続して安定した状況 ・ 寒い時期を迎えた北海道において感染拡大の傾向が見られることから、先行指標的に注視が必要
関西2府4県 大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関西の府県については、比較的に高い水準にあるものの、10月下旬以降、継続して安定した状況
奈良県	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月22日(月)から28日(日)の週での新規感染者数が2人と、昨年9月の2波と3波の間の収束期以来の安定的状況 ・ 10月24日(日)以降「重症者なし」、11月30日(火)現在の療養者数が5人(入院2人、宿泊療養2人、待機1人)と、県内の医療提供体制は安定した状況 ・ 9月29日(水)以降、死亡された方はなし
奈良市	<ul style="list-style-type: none"> ・ 11月22日(月)から28日(日)の週での新規感染者数が1人 ・ 11月28日(日)から3日間連続で新規感染者数が「0」
詳細	<ul style="list-style-type: none"> ・ モニタリングの詳細については、「感染状況等のモニタリング」資料として添付

オミクロン(○)株について

評価

- ・ 感染力、ワクチンや治療薬の効果、重症化などについて、**WHOなどの分析を待つことが必要**（数週間程度）
- ・ 従来と同様、**基本的な感染予防策の徹底が推奨される**（感染研の見解）

アルファ株及びデルタ株の経時的変化に基づくオミクロン株の今後の見通し

		アルファ株 (英国)	デルタ株 (インド)	オミクロン株 (南アなど)
当該国での状況	最初の検出	2020-9	2020-10	2021-11
	感染の急拡大	2020-12 (外出制限)	2021-4 (世界最多に)	?
WHOによる指定	監視中の変異株指定(VUM)	—	—	2021-11-24
	注目すべき変異株指定(VOI)	—	2021-4-04	—
	懸念される変異株指定(VOC)	2020-12-18	2021-5-11	2021-11-26
日本国内での状況	国内での初確認	2020-12-25 (羽田・関空)	2021-5-17 (神戸市)	2021-11-30 (成田)
	感染急拡大の始まり	2021-3月下旬 (第4波)	2021-7月中旬 (第5波)	1月頃? (第6波)
	感染のピーク	2021-5月中旬	2021-8月中旬	2~3月頃?

国の基本的対処方針(11月19日(金))

全般的な方針

次の感染拡大に備え、当面、ワクチン接種、検査、治療薬等の普及による予防、発見から早期治療までの流れを更に強化するとともに、**最悪の事態を想定した対応(医療提供体制の強化、ワクチン接種の促進、治療薬の確保)**を行う。

こうした取組により、重症化する患者数が抑制され、病床ひっ迫がこれまでより生じにくくなり、感染拡大が生じても、国民の命と健康を損なう事態を回避することが可能となる。今後は、こうした状況の変化を踏まえ、**感染リスクを引き下げながら経済社会活動の継続を可能とする新たな日常の実現を図る。**

医療がひっ迫するなど、それ以上の**感染拡大が生じた場合には、強い行動制限を機動的に国民に求める**とともに、政府の責任において、新型コロナウイルス感染症以外の通常医療の制限の下、緊急的な病床等を確保するための**具体的措置を講じる。**

感染防止策

- ・感染拡大の防止の基本は、**個々人が「三つの密」の回避、人と人との距離の確保、マスクの着用、手洗い等の手指衛生、換気等の基本的な感染対策を徹底**することであり、加えて、政府及び地方公共団体が積極的・戦略的な検査と積極的疫学調査により、感染拡大の起点となっている場所や活動を特定して効果的な対策を講じること、さらに、感染状況に応じて、人流や人との接触機会を削減することが重要である。
- ・緊急事態宣言発出：レベル3(対策を強化すべきレベル)相当
- ・まん延防止等重点措置実施：レベル2(警戒を強化すべきレベル)～レベル3相当

国による飲食・イベント・移動の制限緩和(要約)

	飲 食				イ ベ ント		移 動
	認 証 店	非 認 証 店			イ ベ ント		移 動
下記以外の地域	原則、時短要請なし・酒提供可・人数制限なし				【収容率】 ・大声あり:50% ・大声なし:100% 【人数上限】 ・収容定員まで		【県またぎ移動】 ・基本的な感染防止対策を徹底
拡大傾向が見られる場合	時短要請なし 酒提供可 (協力金なし)	パッケージ(※1)適用により人数上限なし	20時までの時短要請・酒提供可 (協力金あり)	5人以上の回避を要請・呼びかけ		時短要請なし	
まん延防止等重点措置地域 (レベル2～レベル3相当)	①時短要請なし 酒提供可 (協力金なし) ②21時までの時短要請・酒提供可 (協力金あり)		20時までの時短要請・酒類禁止 (協力金あり)		【収容率】 ・大声あり:50% ・大声なし:100% 【人数上限】 ・人数制限あり (感染防止安全計画策定(※2)の有無等による) ・パッケージの適用により、収容定員まで		【外出】 ・混雑した場所や感染リスクの高い場所を訪れる場合を除き、 国として自粛要請の対象に含めない。 【県またぎ移動】 ・パッケージの適用により、 国として自粛要請の対象に含めない。
緊急事態措置地区 (レベル3相当)	①21時までの時短要請・酒提供可 (協力金あり) ②20時までの時短要請・酒類禁止 (協力金あり)						

※1：ワクチン・検査パッケージ

※2：5,000人超のイベントに適用

新たなレベル分類（コロナ分科会(11月8日(月))

レベル	感染の状況など	求められる対策
レベル0 (感染者ゼロレベル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規感染ゼロを維持できている状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ワクチン接種率の更なる向上及び追加接種 ○ 医療提供体制の強化 ○ 総合的な感染対策の継続 <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人の基本的感染防止策 ・ 検査体制の充実及びサーベイランスの強化 ・ 積極的疫学調査の徹底 ・ 様々な科学技術の活用(健康観察アプリ等) ・ 飲食店の第三者認証の促進
レベル1 (維持すべきレベル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的に一般医療が確保され、コロナに対し医療が対応できている状況 ・ このレベルを維持し、右記の対策を継続すれば、教育や日常生活、社会経済活動の段階的な回復も可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警戒強化のための見える化 ・ 自治体は人々が感染リスクの高い行動を回避するよう呼びかけ ・ 自治体は感染拡大防止のために必要な対策を講じるとともに、保健所の体制を強化 ・ 都道府県は必要な病床を段階的に確保 ・ 国と都道府県はレベル3での対策の準備
レベル2 (警戒を強化すべきレベル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規陽性者数の増加傾向が見られ、一般医療及びコロナへの医療の負荷が生じはじめているが、段階的に対応する病床数を増やすことで医療が必要な人への対応ができてきている状況 ・ 短期間にレベル3に移行する可能性があることから警戒の強化が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者や国民に強い呼びかけを実施 ・ “強い対策”（大都市圏では緊急事態措置、地方ではまん延防止措置なども） ・ ワクチンパッケージは停止など検討
レベル3 (対策を強化すべきレベル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般医療を相当程度制限しなければコロナへの医療の対応ができず、医療が必要な人への対応ができなくなると判断された状況で、概ねステージ3の最終局面やステージ4に相当 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 更なる一般医療の制限や積極的疫学調査の重点化、都道府県間の支援等(災害医療的) ・ 国民に対しても医療の状況について周知
レベル4 (避けたいレベル)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般医療を大きく制限してもコロナへの医療に対応できない状況 ・ 各自治体の最大確保病床数を超えた数の入院＝集中治療の再配分等も 	

本市の対処方針

オミクロン株による世界的な感染拡大が懸念される一方で、国内の感染状況は「維持すべきレベル（レベル1）」にあるという状況認識の下、医療ひっ迫が生じない水準に感染を抑えながら、教育や日常生活、社会経済活動の回復を促進していくとともに、WHOなどによるオミクロン株による影響分析を注視しながら最悪の事態を想定して次の感染拡大に備えます。

影響分析の結果、強い感染力などオミクロン株による影響の大きさが明らかになった場合や、感染拡大の傾向が見られた場合は、機動的に具体的な措置を講じます。

【重点対策】

- ① ワクチン接種機会の提供
- ② 当面の対策ガイドライン
- ③ 年末年始における市(保健所)・医療機関等の対応体制
- ④ 個人の基本的感染防止策の定着(市民への啓発)
- ⑤ 感染状況などのモニタリングの継続

新型コロナワクチン初回接種（1回目・2回目接種）の進捗状況

〔接種目標〕

- 国の方針に基づき、希望する市民への2回接種をR3.11月末で概ね完了 ➡ 達成
- 接種対象者のうち、70%の方への接種完了 ➡ 達成（11/30現在2回接種率 84.2%）

〔接種機会の確保〕

- R3.12月以降についても、接種対象者の中で事情により接種が済んでいない方や新たに対象年齢を迎える方への接種機会を引き続き確保（実施期間がR4.9.30まで延長）
 - 限られたワクチンを効果的に活用するため、市域エリア別に医療機関を選定し、実施
- ※ R3.5月から臨時的に実施してきた**集団接種は、R3.11.30をもって終了**

新型コロナワクチンの追加接種（3回目接種）概要

〔厚生労働省（厚生科学審議会）における審議〕

- 国内外の感染動向やワクチンの効果の持続期間、科学的知見や諸外国の対応状況等に鑑み、追加接種（3回目接種）を行う必要がある
 - 省令改正により、新型コロナウイルス感染症に係る臨時の予防接種の実施期間は**R4.9.30まで**

〔接種間隔〕

- 2回接種完了から**原則8か月以上**の間隔をおいて1回接種

〔接種対象者〕

- 2回接種を完了した**18歳以上**の者に対して機会を提供

〔使用ワクチン〕

- **2回接種に使用したワクチンの種類にかかわらず**、mRNAワクチン（ファイザー社ワクチン又は、武田/モデルナ社ワクチン）を用いる

追加接種（3回目接種）のスケジュール

3回目接種に係る対象者への案内については、職種や年齢層等に関係なく、2回接種完了から8か月経過する方をワクチン接種記録システム（VRS）よりデータ抽出し、以下のスケジュールで順次発送

〔接種対象者への接種券等の送付〕

- 基本的には、隔週で対象者に予診票等を発送するが、発送数の平準化を図るため、**R3.6月から8月にかけて2回接種を完了させた方については、週単位で発送**
- R3.9月以降、2回接種を完了させた方については、対象者の年齢層が下がり、web予約システムの利用割合が増加することから、隔週発送での対応

〔電子申請システムの活用〕

- 2回接種完了以降に奈良市に転入された方や紛失・破損された方などへの接種券一体型予診票の発行申請については、e古都なら（奈良電子自治体共同運営ポータルサイト）を活用し、**電子申請により受付**

追加接種（3回目接種）のワクチン配分等

〔国からのワクチン配分〕

- 追加接種に使用するワクチンは、2回接種完了から**8か月経過したVRS等に登録された人数を基に**国から順次配分（新たに12歳に達する方の初回接種分を含む）
- 追加接種等に用いるワクチンについては、**ファイザー社ワクチンと武田/モデルナ社ワクチンを合わせて、必要な量を国から配分**

追加接種（3回目接種）方針

医療従事者等

〔主な接種時期〕

- 最初に2回接種完了から8か月経過することになる医療従事者に対し、**R3.12月から**指定した医療機関で接種を開始（R4.2月頃までがピーク）

〔接種体制〕

- 初回（1・2回目）接種と同様、22か所の連携型接種施設において、その所属従事者から接種開始（市立奈良病院、奈良県総合医療センターなど約9,400人）
- その後、約300か所の近隣医療関連施設などの所属従事者が連携型接種施設で接種（医科、歯科、薬局、消防局など）

追加接種（3回目接種）方針

高齢者施設等の入所者及び従事者

〔主な接種時期〕

- 高齢者施設等の入所者及び従事者を対象に施設巡回接種を早ければ、**R4.1月から**順次実施（R4.3月頃までがピーク）

〔接種対象〕

- 高齢者や障がい者向け施設等の入所者及び従事者を対象に実施
- 175施設（右図）において、約28,000回/約14,000人を対象に2回の施設巡回接種を完了させていることから、同様に追加接種も実施

対象施設種別	施設数
介護老人福祉施設（特養）	24
介護老人保健施設	11
介護医療院	1
介護付き有料老人ホーム	12
グループホーム	37
ケアハウス	13
養護老人ホーム	1
住宅型有料老人ホーム	37
サービス付き高齢者向け住宅	27
障がい者向け施設	12

〔主な接種体制〕

- 他の予防接種同様、市内の**個別医療機関における接種を中心に**体制確保し、接種券一体型予診票が送付された市民を対象に、**R4.2月頃から開始**
- 障害者手帳所持者等を対象とした特別接種会場などの設置については検討

〔使用ワクチン〕

- 限られたワクチンを有効活用するため、**医療機関の接種規模数に応じて、あらかじめ市から配送するワクチンの種類を振り分ける**
 - 小規模＝ファイザー社ワクチン（1バイアル/6回）
 - 一定規模以上＝武田/モデルナ社ワクチン（1バイアル/15回）

〔予約方法〕

- かかりつけ医
- web予約システム
- 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

● R3.12月以降のワクチン配分

VRSデータ8か月市民到達者			奈良市への配分量（回）						
到達月	内訳		計	種類	国からの配送月	配分内訳	割合		国通知日
12月	3,000	11,900	15,210	ファイザー	11月	15,210	-		10/15
1月	8,900								
2月	40,000	109,600	114,690	ファイザー	12月	36,270	31.6%	53%	11/17
3月	69,600				2月	24,570	21.4%		
							モデルナ	1月	
計		121,500	129,900						

- R4.4月以降のワクチン配分（モデルナ第2クールやファイザー第4クール）については、今後、あらためて国から通知

当面の対策ガイドライン(レベル1相当)

市役所業務 運営の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3密の回避、人との距離の確保、マスクの着用、手洗い等の手指衛生、換気などの基本的な感染防止対策を継続しながら、市民サービスを維持 ・ 年末年始については、健康医療部・保健所などの対応体制を除き、通常体制（緊急の連絡体制については確保）
市の 主な 業務	<p style="text-align: center;">窓口業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な感染防止対策を継続した上で、すべての窓口を運営
	<p style="text-align: center;">イベント 公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な感染防止対策を継続した上で、国の基本的対処方針に基づき開催・運営 ・ 収容率は大声なしで100%、大声ありで50%。収容定員まで可
	<p style="text-align: center;">学校・園 保育所等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な感染防止対策を継続した上で、通常運営
市民への啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3密の回避、人との距離の確保、マスクの着用、手洗いなどの手指衛生、換気などの徹底（個人の基本的感染防止策の定着） ・ 奈良県認証の飲食店・宿泊施設の利用啓発 ・ 帰省などの際にも、基本的感染防止策を徹底するよう啓発

感染拡大の傾向が見られた場合は
機動的に具体的な措置を講じる

年末年始における市(保健所)・医療機関等の対応体制

	実施内容 ※赤枠についてはコロナ対応のための特別体制	12月			1月		
		29日 (水)	30日 (木)	31日 (金)	1日 (土)	2日 (日)	3日 (月)
休日夜間応急診療所 10時～19時 22時～翌朝6時	受診前に入口で発熱者とそれ以外をトリ アージし、必要に応じて発熱者は下記 発熱外来へ紹介	○ ※夜間 のみ	○	○	○	○	○
発熱外来クリニック (休日夜間応急診療所) 10時～19時	受診調整の予約者と休日夜間応急診療所へ 発熱症状で来た患者への問診、診断と検体 採取(予約制+応急診の紹介)	○ ※13～ 17時	○	○	○	○	○
検査業務 奈良市総合医療 検査センター	日中の検査部門のみ ※休日夜間応急診療所・発熱外来での 検体採取分	○	○	○	○	○	○
奈良市保健所	<ul style="list-style-type: none"> ● コロナ感染者等対応業務 (電話相談、受診・入院調整、疫学調査、 クラスター対応、濃厚接触者への対応等) ● PCR検査の実施 ● 患者や検体の搬送業務 ● 市内・県内の感染状況モニタリングと ホームページでの情報発信 ● 自宅待機者へのパルスオキシメーター 貸与、サポートパック配布 	○	○	○	○	○	○

基本的な感染防止策を生活の一部に（帰省などの際にも）

① 正しく使おう マスク!（会話時はマスクを着用）

- ・ 品質の確かな、できれば不織布マスクを
- ・ 鼻出しマスク×、あごマスク×



② こまめにしよう 手洗い・手指消毒!

- ・ 共用物を触った後、食事の前後、公共交通の利用後など
- ・ 指先、爪の間、指の間や手首も忘れずに



③ 目指そう ゼロ密!



密接

マスクなし× 大声×



密集

大人数× 近距離×



密閉

換気が悪い× 狭い所×

④ 飲食は 県などの認証店など感染防止が徹底されているお店で!

⑤ いつもと体調が異なる時は出勤や登校を控えて!

（内閣官房HP及び奈良県HPから引用）

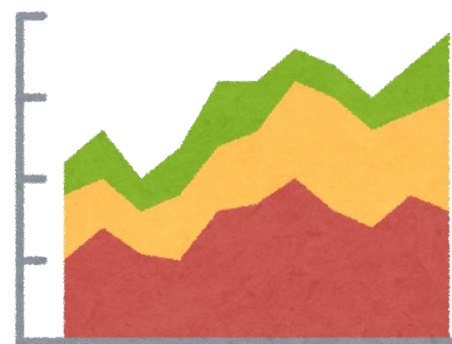
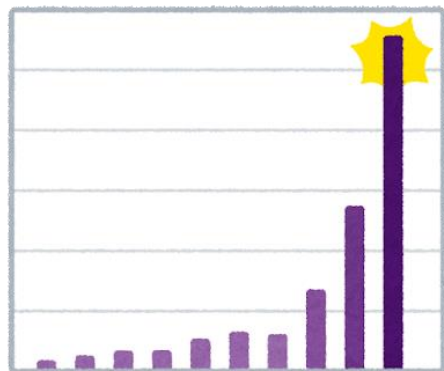


今後の本市におけるモニタリング指標

令和3年11月8日(月)、国の新型コロナウイルス感染症対策分科会において、**対策の目安である感染状況の指標**について、これまでの「ステージ」による分類を改め、新たに医療のひっ迫の度合いをより重視した「**5つのレベル**」での分類により評価することが了承されました。

各レベルを変更するタイミングについては、**各都道府県が、「予測ツール」及びこれまで用いてきた様々な指標の双方を用いて総合的に判断することとなります。**

今後の対策は奈良県で判断する「レベル」を元に具体化していくこととなりますが、奈良市として**過去の数値と比較しながら変化がよくわかるよう**、日々の感染状況などのモニタリングについて**現行の指標を用いて「緑」～「黄」～「橙」～「赤」の4区分で表示**していきます。



本市におけるモニタリング結果

指 標		ピーク時	17日 (水)	18日 (木)	19日 (金)	20日 (土)	21日 (日)	22日 (月)	23日 (火)	24日 (水)	25日 (木)	26日 (金)	27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)	黄へ	橙へ	赤へ
県内の医療体制等の負荷	①県内の確保病床使用率	4/27 75.6%	1.7%	1.3%	0.8%	0.4%	0.4%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.0%	0.4%	0.4%	0.4%	0.4%	10%以上	20%以上	50%以上
	②県内の入院率	8/26 17.5%	50.0%	37.5%	25.0%	22.2%	22.2%	14.3%	14.3%	16.7%	16.7%	0.0%	50.0%	100.0%	50.0%	40.0%	60%以下	40%以下	25%以下
	③県内の重症病床使用率	5/9 90.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10%以上	20%以上	50%以上
	④県内の療養者数/10万人	9/1 130.4人	1.2人	1.2人	1.2人	0.7人	0.7人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人	0.2人	0.3人	0.2人	0.3人	0.4人	5人以上	20人以上	30人以上
市内の感染状況	⑤市内の直近1週間陽性者数/10万人	8/28 118.3人	1.1人	0.6人	0.6人	0.6人	0.3人	0.3人	0.3人	0.0人	0.0人	0.0人	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人	5人以上	15人以上	25人以上
	⑥市内の感染経路不明割合	6/22 100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	20%以上	50%以上	50%以上
市内直近1週間の新規陽性者数		8/28 420人	4人	2人	2人	2人	1人	1人	1人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	1人	16		

感染状況等のモニタリング

全国及び東京都における新規陽性者数の推移

(人)
25000

第3波ピーク時の数値	
全 国	7,949人 1月8日(金)
東京都	2,520人 1月7日(木)
第4波ピーク時の数値	
全 国	7,236人 5月8日(土)
東京都	1,121人 5月8日(土)

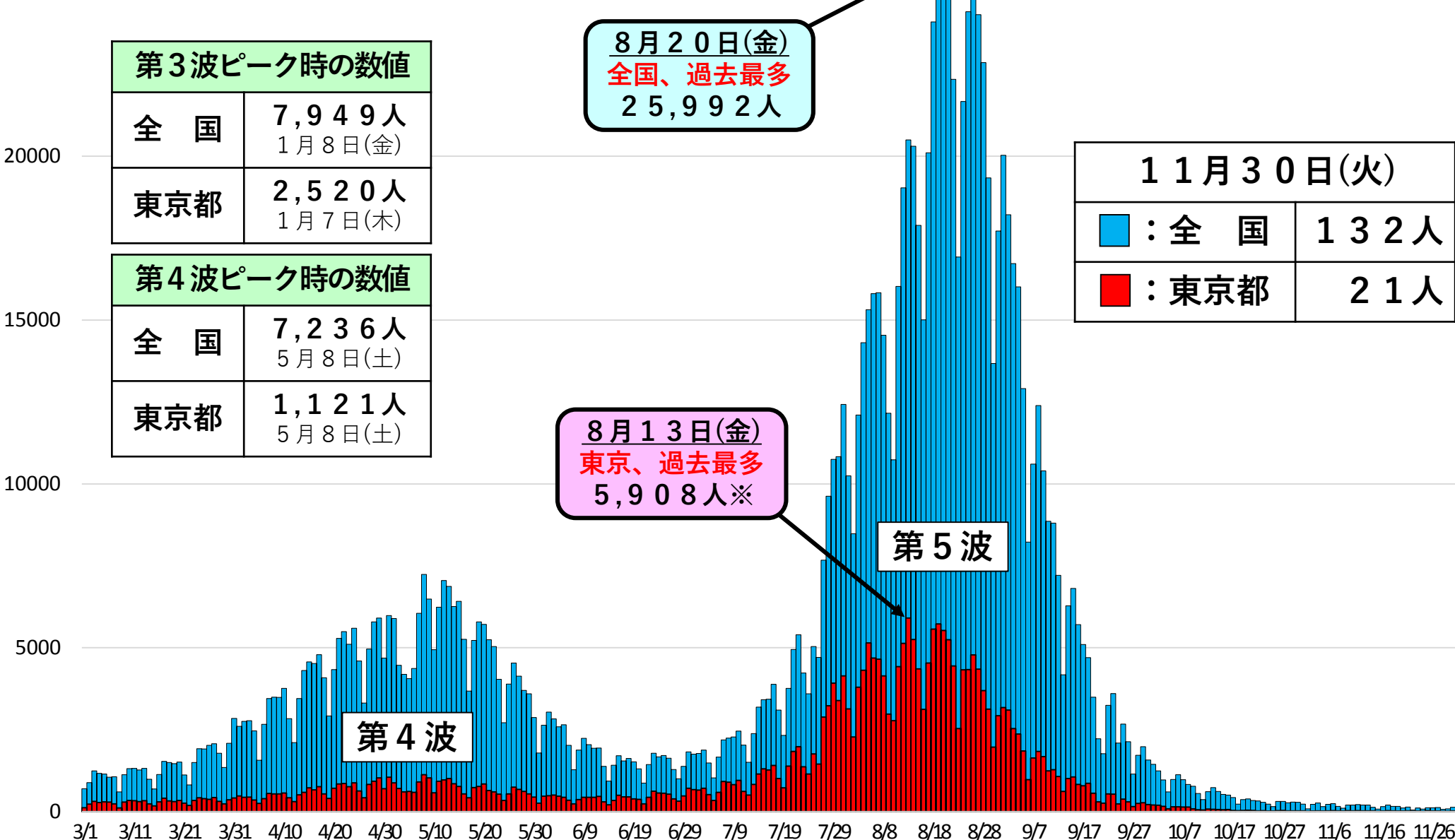
8月20日(金)
全国、過去最多
25,992人

11月30日(火)	
■ : 全 国	132人
■ : 東京都	21人

8月13日(金)
東京、過去最多
5,908人※

第5波

第4波



全国及び東京都における新規陽性者数の推移(週単位)

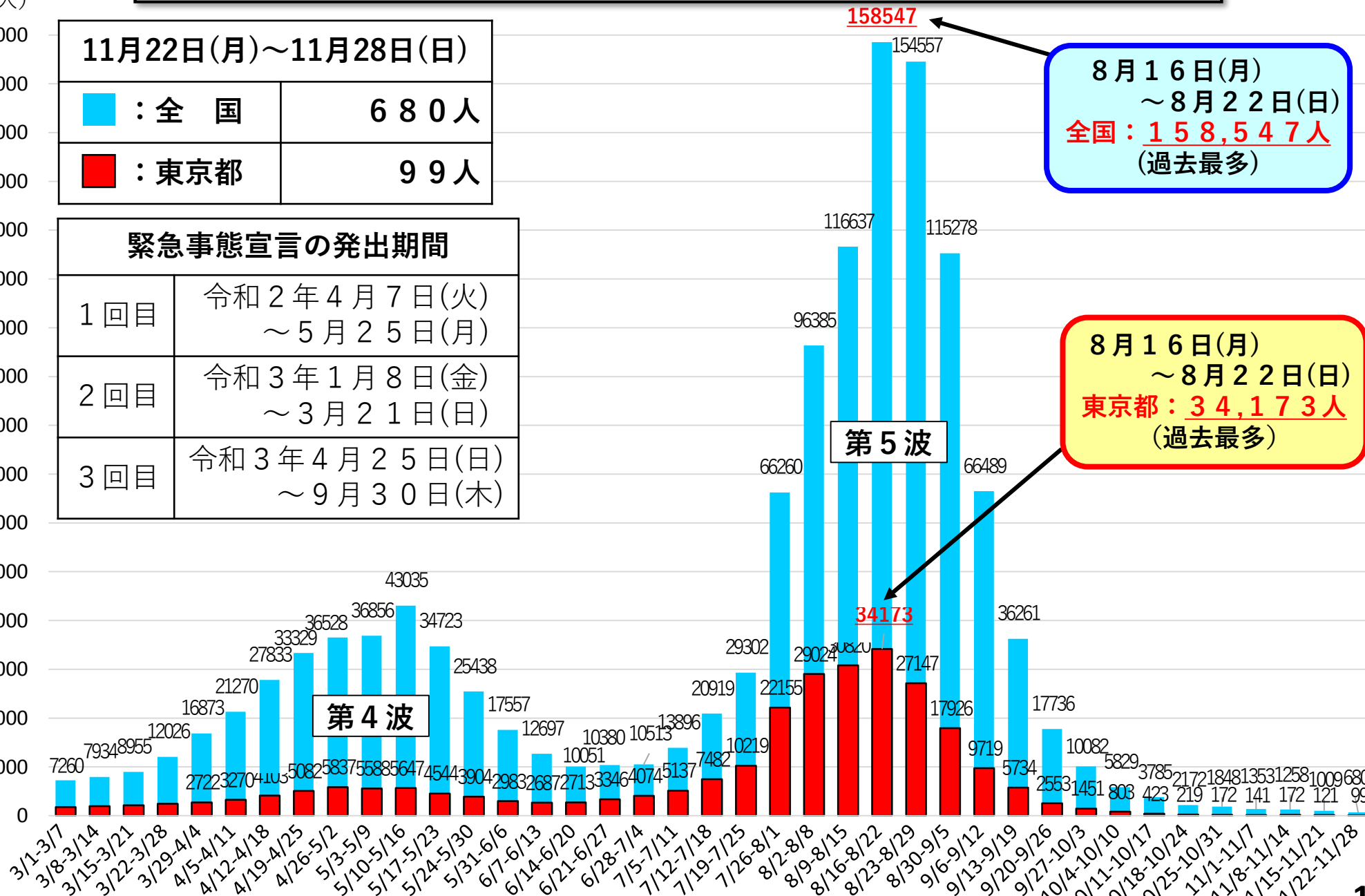
(人)

11月22日(月)～11月28日(日)	
■ : 全国	680人
■ : 東京都	99人

緊急事態宣言の発出期間	
1回目	令和2年4月7日(火) ～5月25日(月)
2回目	令和3年1月8日(金) ～3月21日(日)
3回目	令和3年4月25日(日) ～9月30日(木)

8月16日(月)
～8月22日(日)
全国: **158,547人**
(過去最多)

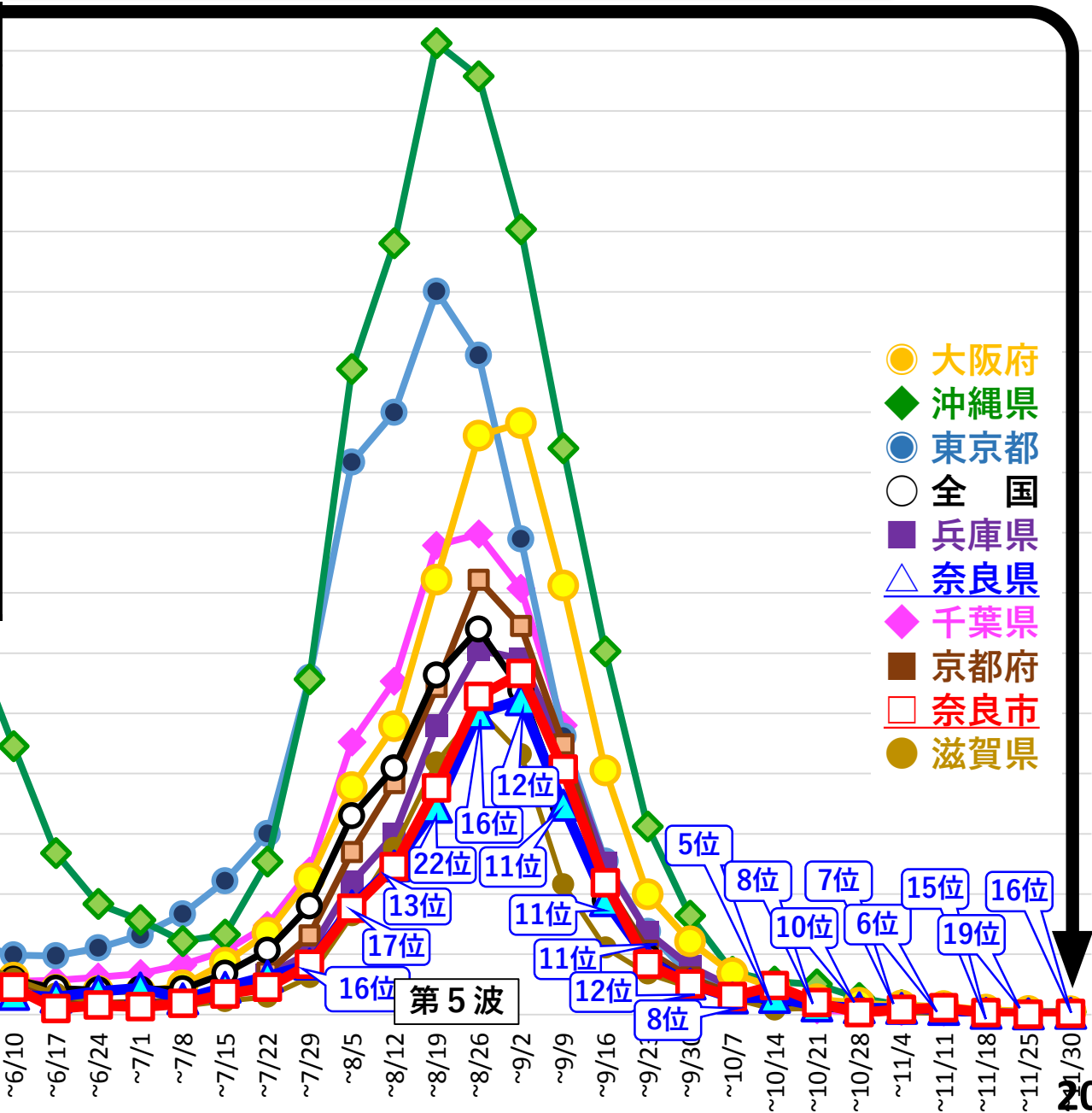
8月16日(月)
～8月22日(日)
東京都: **34,173人**
(過去最多)



直近1週間の人口10万人当たりの陽性者数の推移

1月30日(火)時点		8/20
ステージ I相当	(①群馬、②北海道、③岡山)	—
	④ 大阪府 : 1.01人	⑥
	⑥ 沖縄県 : 0.83人	①
	⑧ 東京都 : 0.75人	②
	● 全 国 : 0.58人	●
	⑭ 兵庫県 : 0.55人	⑩
	⑰ 千葉県 : 0.35人	④
	⑱ 京都府 : 0.35人	⑧
	○ 奈良市 : 0.28人	○
	⑳ 滋賀県 : 0人	⑮

NHK「新型コロナウイルス特設サイト」から引用・集計



- 大阪府
- ◆ 沖縄県
- 東京都
- 全 国
- 兵庫県
- △ 奈良県
- ◆ 千葉県
- 京都府
- 奈良市
- 滋賀県

直近1週間の人口10万人当たりの陽性者数の推移(日々)

	ピーク時	17日 (水)	18日 (木)	19日 (金)	20日 (土)	21日 (日)	22日 (月)	23日 (火)	24日 (水)	25日 (木)	26日 (金)	27日 (土)	28日 (日)	29日 (月)	30日 (火)
東京都 (前日比)	8月19日 240.08	⑦ 1.06	⑨ 0.98	⑨ 0.94	⑨ 0.88	⑨ 0.87	⑧ 0.86	⑧ 0.88	⑧ 0.72	⑦ 0.77	⑤ 0.79	⑦ 0.79	⑦ 0.71	⑨ 0.73	⑧ 0.75
		1.01	0.92	0.96	0.94	0.99	0.99	1.02	0.82	1.07	1.03	1.00	0.90	1.03	1.03
埼玉県	8月21日 163.62	⑧ 1.02	⑩ 0.93	⑧ 0.97	⑩ 0.87	⑩ 0.86	⑩ 0.75	⑨ 0.65	⑪ 0.48	⑩ 0.60	⑫ 0.52	⑩ 0.61	⑫ 0.56	⑫ 0.61	⑩ 0.68
神奈川県	8月26日 191.00	⑥ 1.14	⑤ 1.22	④ 1.30	⑤ 1.23	④ 1.29	④ 1.21	⑤ 1.21	④ 1.14	⑤ 0.97	⑥ 0.78	⑥ 0.80	⑧ 0.68	⑧ 0.73	⑨ 0.73
千葉県	8月21日 174.56	⑮ 0.77	⑭ 0.77	⑭ 0.66	⑮ 0.53	⑮ 0.54	⑮ 0.56	⑯ 0.48	⑭ 0.42	⑮ 0.35	⑭ 0.45	⑮ 0.43	⑮ 0.34	⑱ 0.30	⑰ 0.35
愛知県	9月1日 168.92	⑪ 0.93	⑫ 0.90	⑬ 0.75	⑫ 0.69	⑭ 0.57	⑫ 0.61	⑩ 0.65	⑨ 0.58	⑪ 0.58	⑪ 0.56	⑫ 0.60	⑩ 0.61	⑪ 0.62	⑬ 0.60
大阪府 (前日比)	9月1日 200.10	③ 2.01	③ 1.60	③ 1.60	③ 1.95	③ 1.45	③ 1.42	③ 1.42	③ 1.32	④ 1.15	④ 1.01	③ 1.03	③ 0.98	④ 1.02	④ 1.01
		0.96	0.80	1.00	0.80	0.74	0.98	1.00	0.93	0.87	0.88	1.02	0.95	1.04	0.99
兵庫県	8月28日 125.45	⑨ 0.99	⑧ 0.99	⑩ 0.90	⑬ 0.68	⑪ 0.68	⑪ 0.62	⑭ 0.49	⑫ 0.48	⑫ 0.57	⑩ 0.60	⑨ 0.62	⑬ 0.53	⑬ 0.57	⑭ 0.55
京都府	8月26日 144.33	④ 1.28	④ 1.51	⑤ 1.28	⑦ 1.01	⑦ 1.12	⑦ 1.08	⑥ 1.05	⑥ 1.08	⑧ 0.66	⑨ 0.62	⑬ 0.58	⑭ 0.39	⑭ 0.39	⑱ 0.35
滋賀県	8月25日 102.62	⑬ 0.85	⑪ 0.92	⑫ 0.85	⑧ 0.92	⑧ 0.92	⑨ 0.78	⑪ 0.57	⑳ 0.28	㉕ 0.14	㉒ 0.14	㉓ 0	㉓ 0	㉑ 0	㉒ 0
奈良県 (前日比)	9月1日 105.41	⑲ 0.68	㉒ 0.38	⑰ 0.60	⑭ 0.60	⑬ 0.60	⑬ 0.60	⑫ 0.53	⑮ 0.38	⑲ 0.23	㉓ 0	㉕ 0.15	㉒ 0.15	⑲ 0.30	⑰ 0.38
		0.82	0.56	1.58	1.00	1.00	1.00	0.88	0.72	0.61	—	—	1.00	2.00	1.27
奈良市 (前日比)	8月28日 118.31	1.13	0.56	0.56	0.56	0.28	0.28	0.28	0	0	0	0.28	0.28	0.28	0.28
		1.00	0.50	1.00	1.00	0.50	1.00	1.00	—	—	—	—	1.00	1.00	1.00

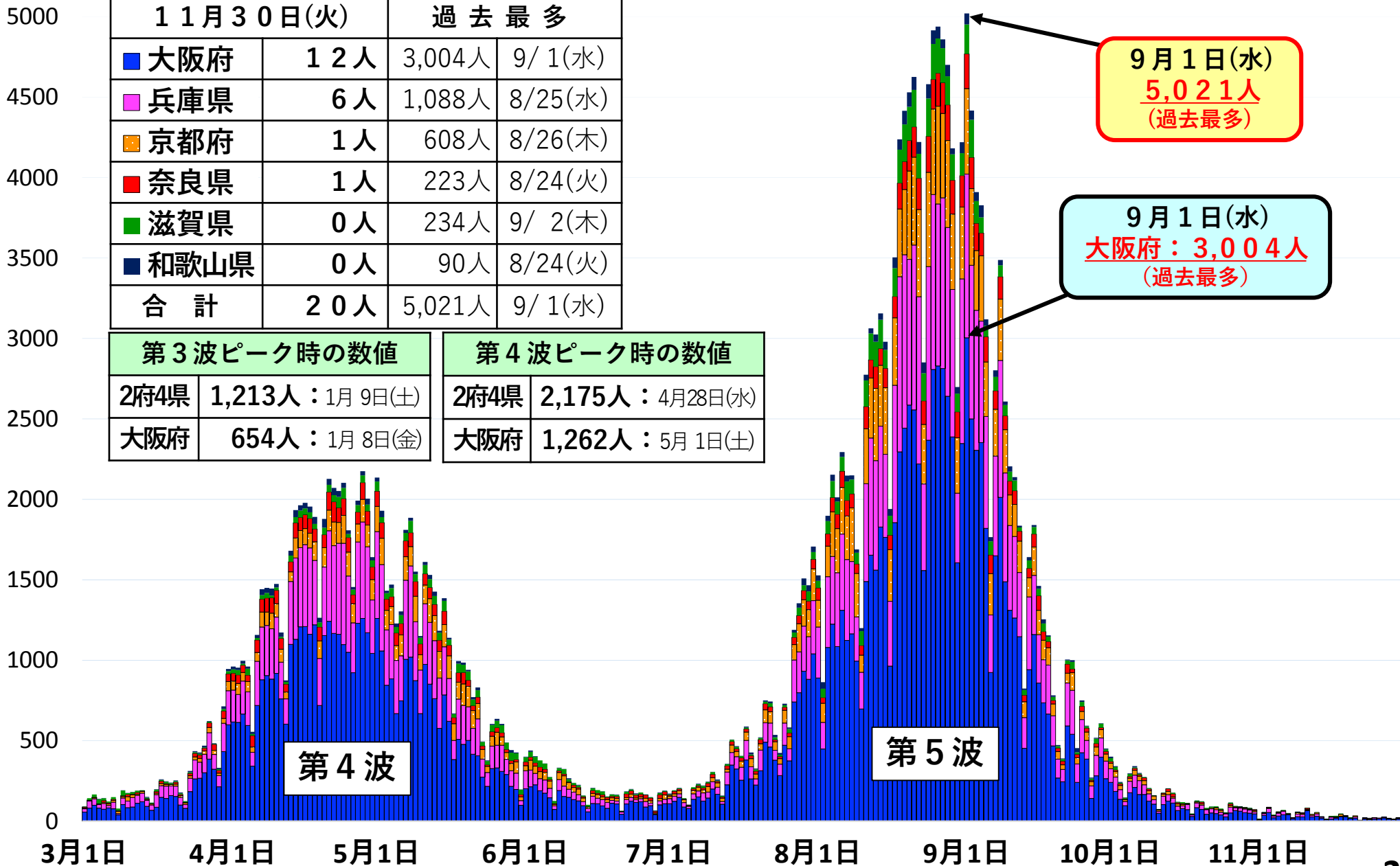
関西2府4県における新規陽性者数の推移(日・府県別)

(人)
5000

11月30日(火)		過去最多	
■大阪府	12人	3,004人	9/1(水)
■兵庫県	6人	1,088人	8/25(水)
■京都府	1人	608人	8/26(木)
■奈良県	1人	223人	8/24(火)
■滋賀県	0人	234人	9/2(木)
■和歌山県	0人	90人	8/24(火)
合計	20人	5,021人	9/1(水)

第3波ピーク時の数値	
2府4県	1,213人：1月9日(土)
大阪府	654人：1月8日(金)

第4波ピーク時の数値	
2府4県	2,175人：4月28日(水)
大阪府	1,262人：5月1日(土)



関西 2 府 4 県における新規陽性者数の推移 (週単位)

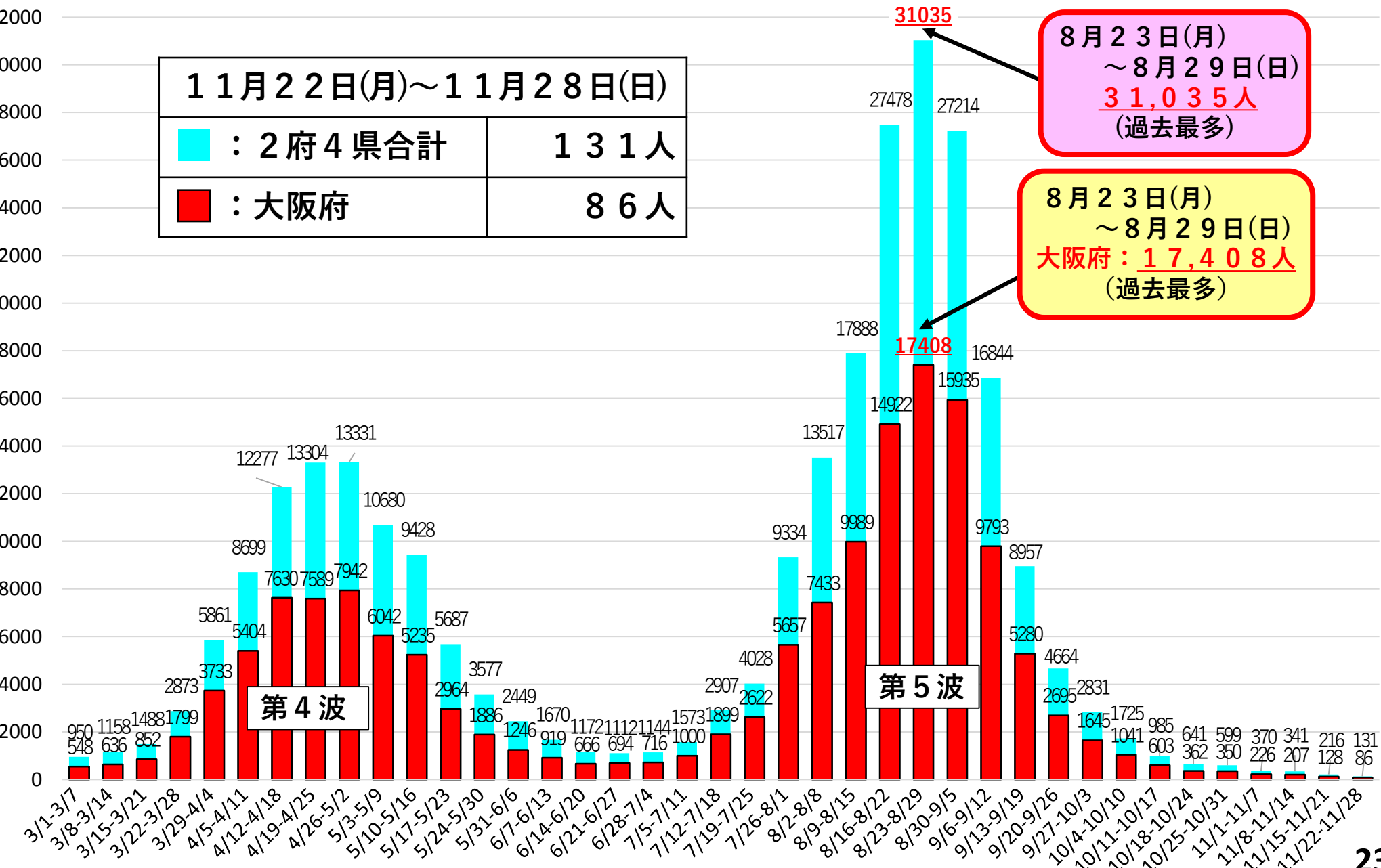
(人)

11月22日(月)~11月28日(日)

■ : 2府4県合計	131人
■ : 大阪府	86人

8月23日(月)
~8月29日(日)
31,035人
(過去最多)

8月23日(月)
~8月29日(日)
大阪府: 17,408人
(過去最多)



関西 2 府 4 県における新規陽性者数の推移 (週単位)

第 1 波からの状況

11月22日(月)～11月28日(日)

■ : 2 府 4 県合計	1 3 1 人
■ : 大阪府	8 6 人

8月23日(月)
～8月29日(日)
31,035人
(過去最多)

8月23日(月)
～8月29日(日)
大阪府: 17,408人
(過去最多)

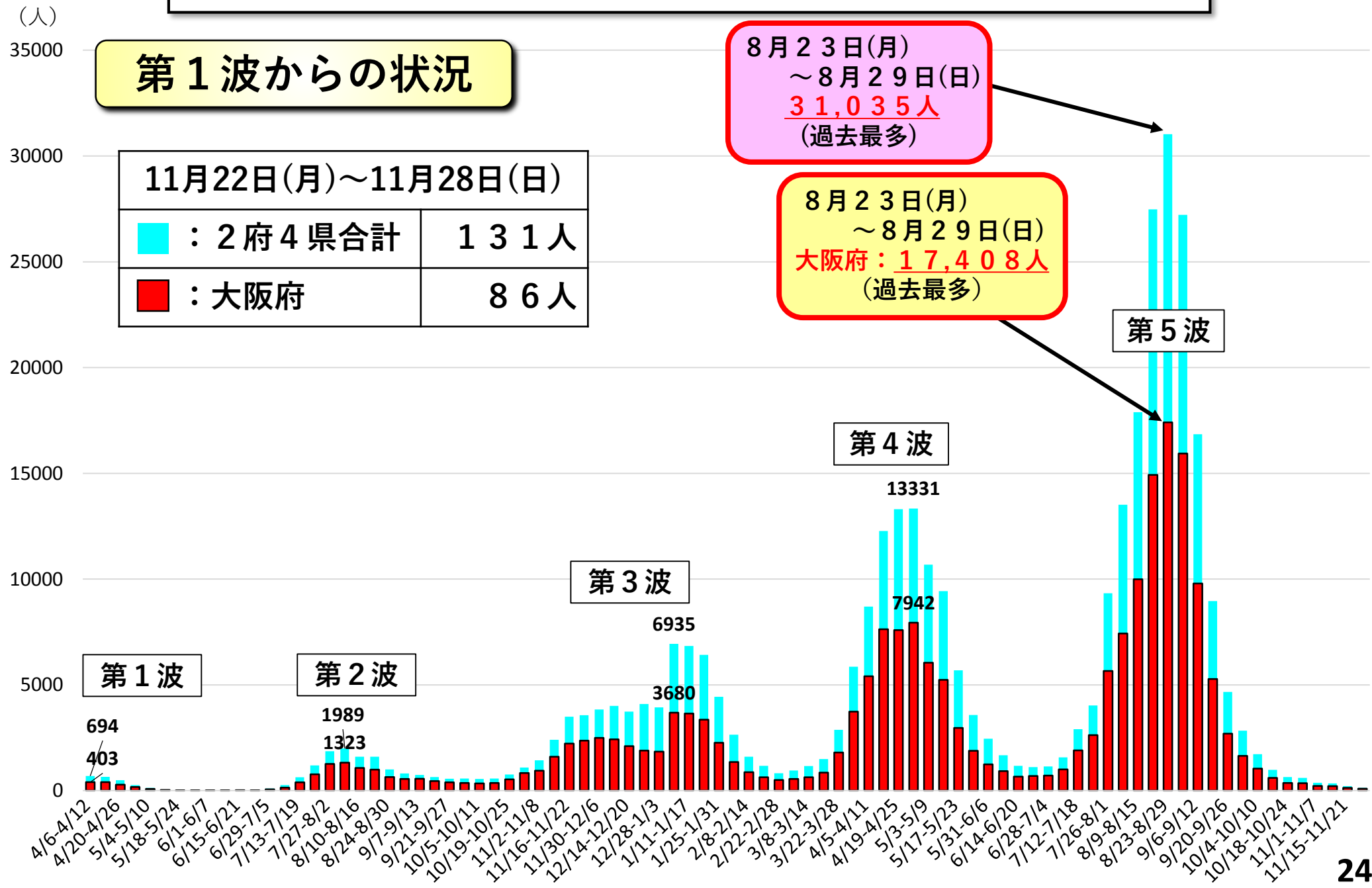
第 5 波

第 4 波

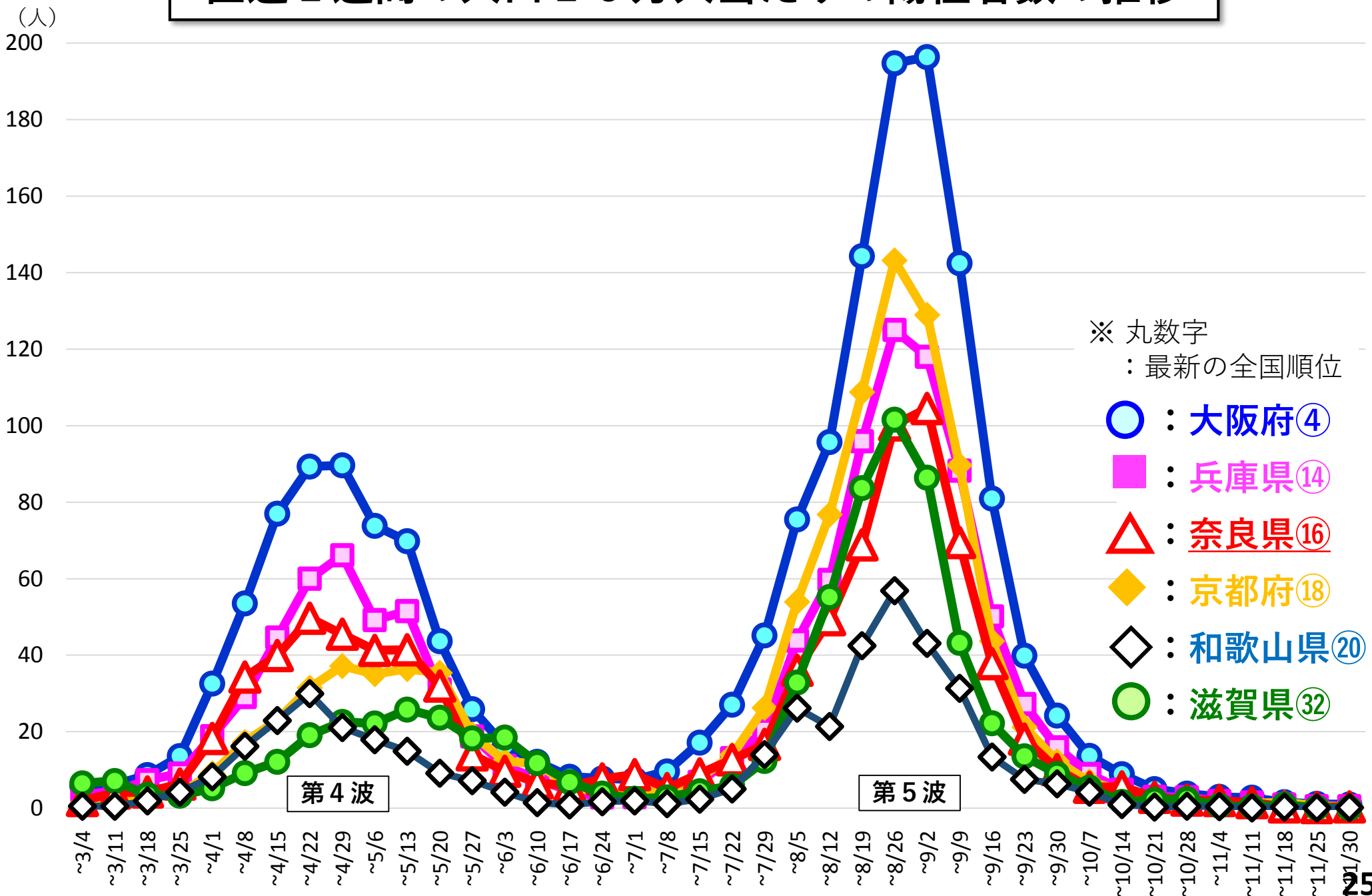
第 3 波

第 1 波

第 2 波



直近1週間の人口10万人当たりの陽性者数の推移



関西圏各市との比較

直近1週間の10万人当たりの陽性者数（暫定値）

(人)

	11/17	11/18	11/19	11/20	11/21	11/22	11/23	11/24	11/25	11/26	11/27	11/28	11/29	11/30
	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)
京都市	1.6	2.3	2.0	1.6	1.8	1.8	1.8	1.8	1.2	1.1	1.0	0.7	0.7	0.6
大阪市	2.3	2.0	2.0	1.9	1.9	1.7	1.5	1.6	1.3	1.1	1.1	1.1	1.2	1.0
尼崎市	1.1	1.3	0.4	0.7	0.7	0.4	0.4	0.4	0.4	0.7	0.4	0.4	0.4	0.4
西宮市	1.0	0.8	0.8	1.0	1.0	0.8	0.2	0.2	0.4	0.6	0.4	0.4	0.4	0.8
神戸市	0.9	0.9	1.0	1.0	1.3	1.2	1.0	1.1	1.2	1.3	0.9	0.9	0.8	0.7
明石市	0.3	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
奈良市	1.1	0.6	0.6	0.6	0.3	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.3	0.3
奈良県	0.7	0.4	0.6	0.6	0.6	0.6	0.5	0.4	0.2	0.0	0.2	0.2	0.4	0.4

奈良県及び奈良市における新規陽性者数の推移(日々)

奈良県 (奈良市を含む)

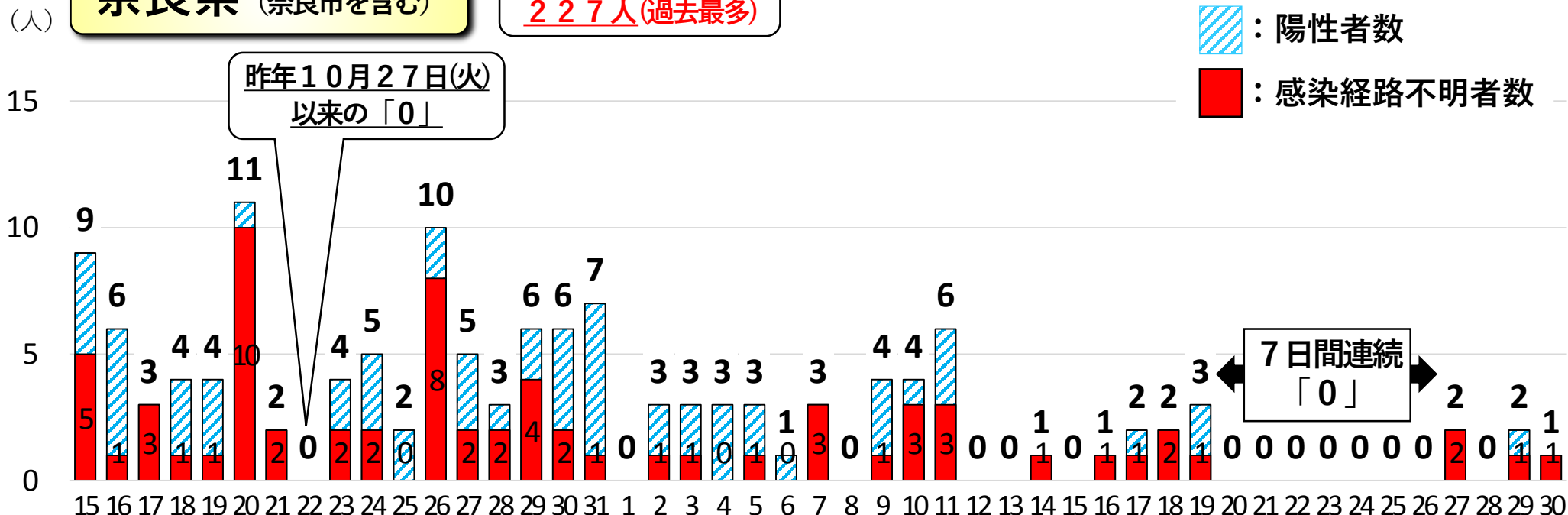
8月24日(火)

227人(過去最多)

昨年10月27日(火)
以来の「0」

陽性者数

感染経路不明者数

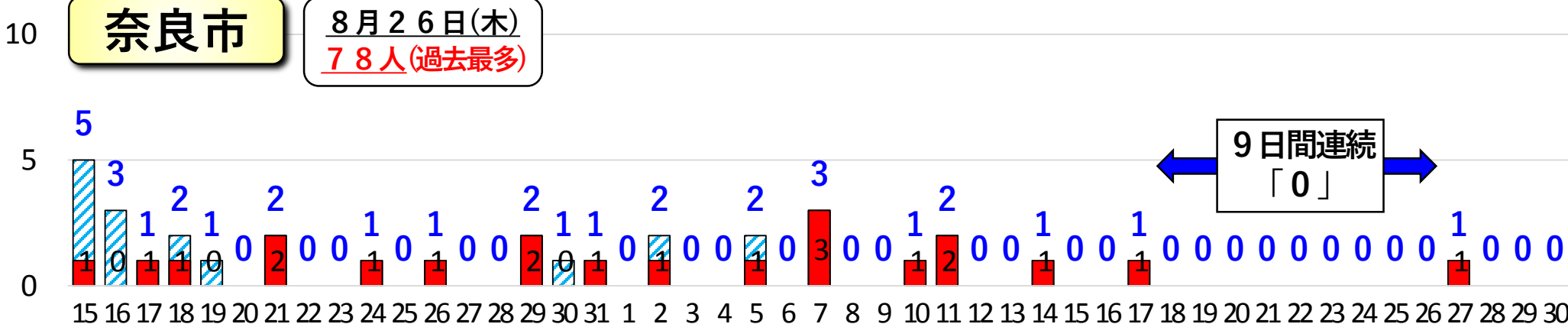


奈良市

8月26日(木)

78人(過去最多)

9日間連続
「0」



10月

11月

奈良県及び奈良市における新規陽性者数等の推移(週単位)

(人)

市内における 感染者の死亡 (7月～11月)	51人目	7月22日(木)	80代男性
	52人目	8月22日(日)	70代男性
	53人目	8月25日(水)	90代女性
	54人目	9月2日(木)	70代男性
	55人目	9月13日(月)	80代男性

11月22日(月)～11月28日(日)	
■ : 奈良県	2人
■ : 奈良市	1人

8月23日(月)～
8月29日(日)
奈良県：1,412人
(過去最多)

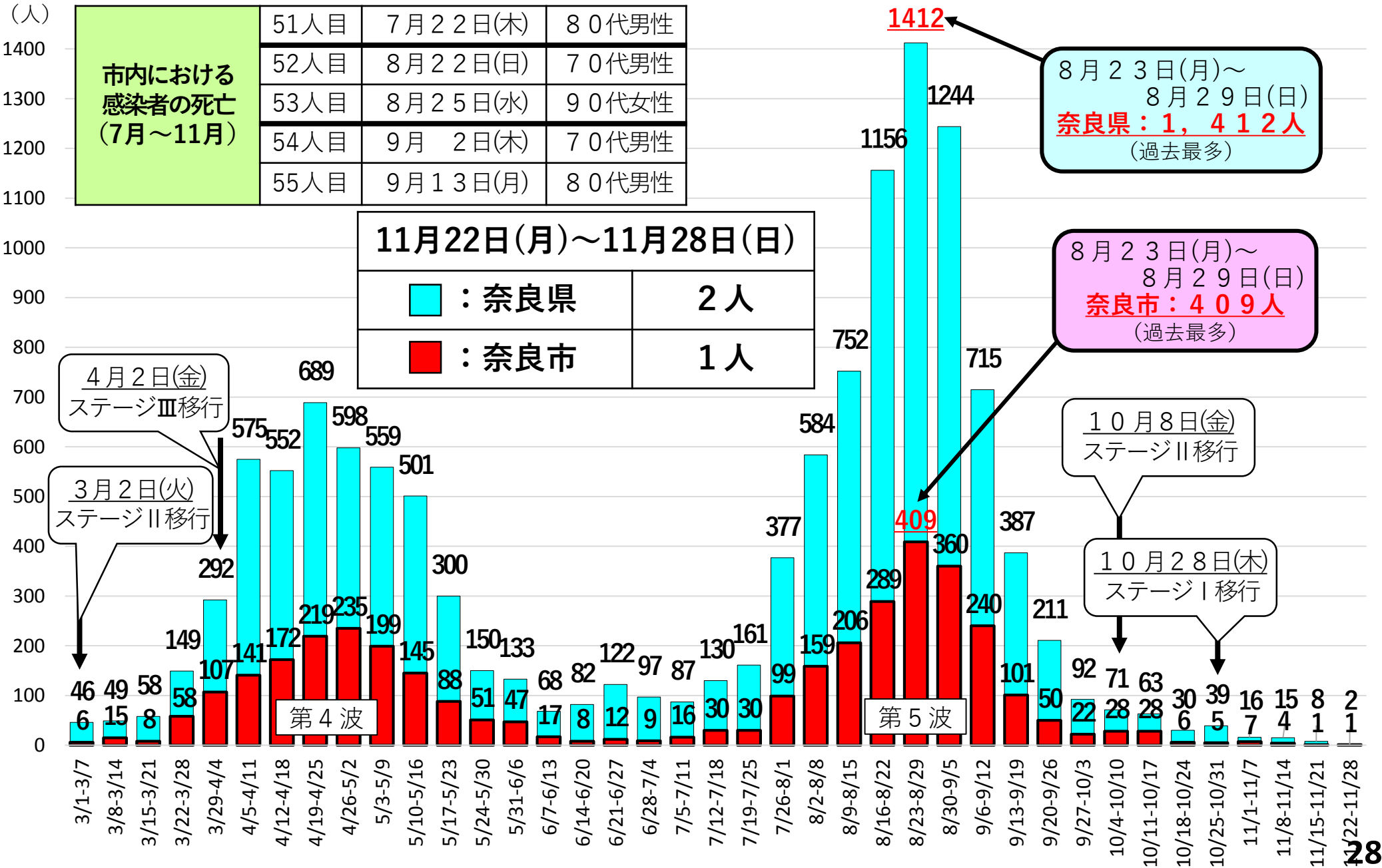
8月23日(月)～
8月29日(日)
奈良市：409人
(過去最多)

4月2日(金)
ステージⅢ移行

3月2日(火)
ステージⅡ移行

10月8日(金)
ステージⅡ移行

10月28日(木)
ステージⅠ移行



奈良県及び奈良市における新規陽性者数等の推移(週単位)

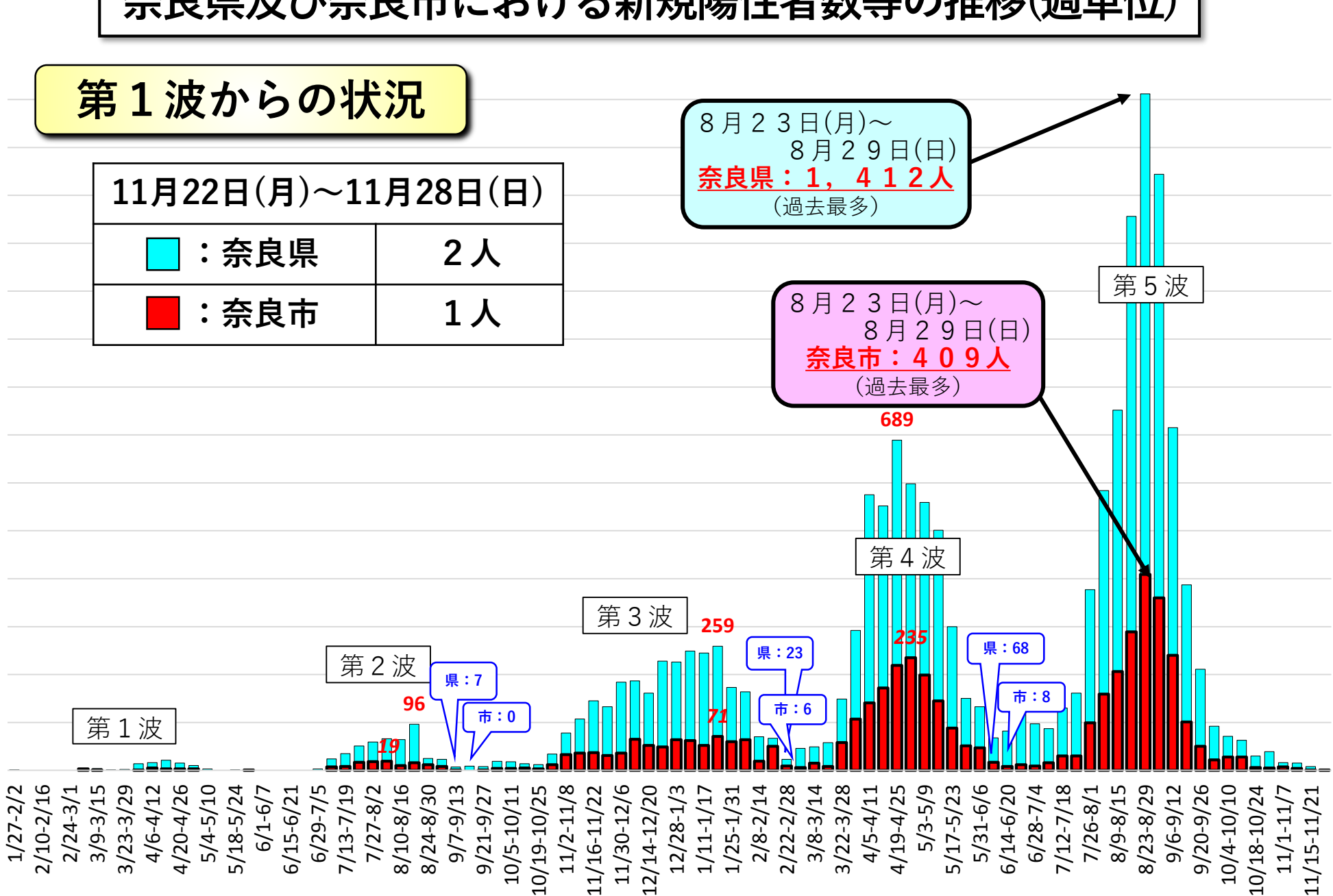
第1波からの状況

11月22日(月)～11月28日(日)

■ : 奈良県	2人
■ : 奈良市	1人

8月23日(月)～
8月29日(日)
奈良県：1,412人
(過去最多)

8月23日(月)～
8月29日(日)
奈良市：409人
(過去最多)



※青いフキダシは県・市それぞれの波の間の最小値

奈良市における新規陽性者(10月18日(月)以降)

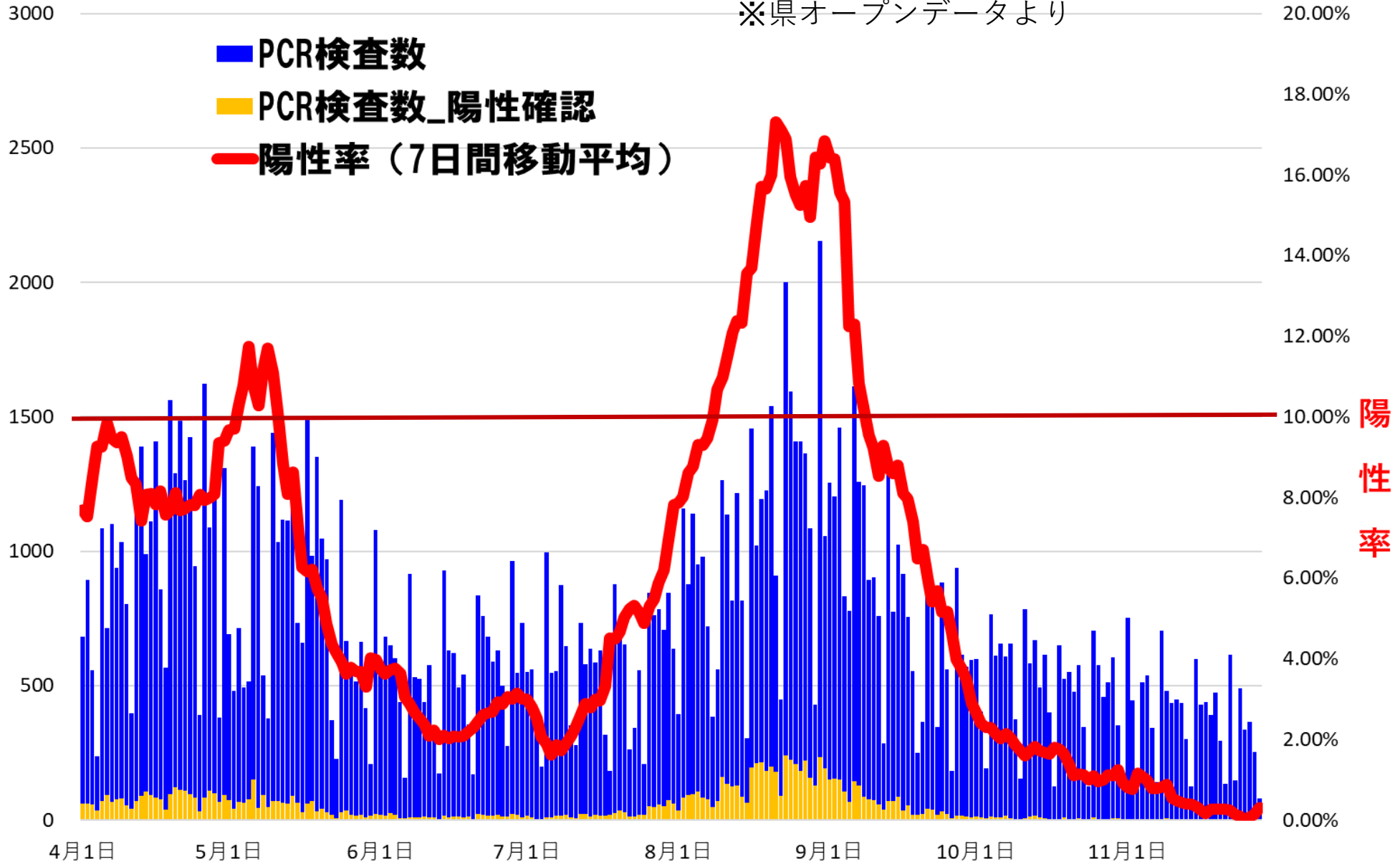
公表日	年代	性別	居住地	職業	発症日	公表時の状態	推定感染経路
10月18日(月)	50代	男性	奈良市	介護従事者(市内)	10月13日(水)	軽症	調査中
〃	20代	男性	奈良市	無職	10月16日(土)	軽症	家庭内感染
10月19日(火)	20代	女性	奈良市	会社員(県外)	10月16日(土)	軽症	家庭内感染
10月21日(木)	70代	女性	奈良市	介護従事者(市内)	—	無症状	調査中
〃	80代	男性	奈良市	無職	10月14日(木)	中等症	調査中
10月24日(日)	10代	女性	奈良市	学生(県外)	10月22日(金)	軽症	調査中
10月26日(火)	40代	男性	奈良市	会社員(大阪市内)	10月22日(金)	軽症	調査中
10月29日(金)	10代	男性	奈良市	生徒(県外)	10月25日(月)	軽症	調査中
〃	40代	男性	奈良市	自営業(市内)	10月27日(水)	軽症	調査中
10月30日(土)	40代	女性	奈良市	パートタイマー(大阪市内)	—	無症状	家庭内感染
10月31日(日)	80代	男性	奈良市	無職	10月29日(金)	中等症	調査中
11月2日(火)	10代	女性	奈良市	生徒(市内)	10月29日(金)	軽症	家庭内感染
〃	10代	男性	奈良市	生徒(県内)	10月31日(日)	軽症	調査中
11月5日(金)	40代	女性	奈良市	自営業(市内)	10月21日(木)	軽症(軽快)	調査中
〃	40代	男性	奈良市	会社員(大阪市内)	10月30日(土)	軽症	家庭内感染
11月7日(日)	20代	男性	奈良市	会社員(大阪府内)	11月5日(金)	軽症	調査中
〃	10未	男性	奈良市	児童(市内)	11月4日(木)	中等症	調査中
〃	20代	男性	奈良市	学生(市内)	11月2日(火)	軽症	調査中
11月10日(水)	20代	男性	奈良市	学生(市内)	11月9日(火)	軽症	調査中
11月11日(木)	30代	女性	奈良市	パートタイマー(市内)	—	無症状	調査中
〃	10未	男性	奈良市	児童(市内)	11月9日(火)	軽症	調査中
11月14日(日)	50代	女性	奈良市	パートタイマー(大阪市内)	11月11日(木)	軽症	調査中
11月17日(水)	60代	男性	奈良市	自営業(市内)	11月15日(月)	中等症	調査中
11月27日(土)	80代	女性	奈良市	無職	—	無症状	調査中

奈良県のPCR検査件数及び陽性率の推移

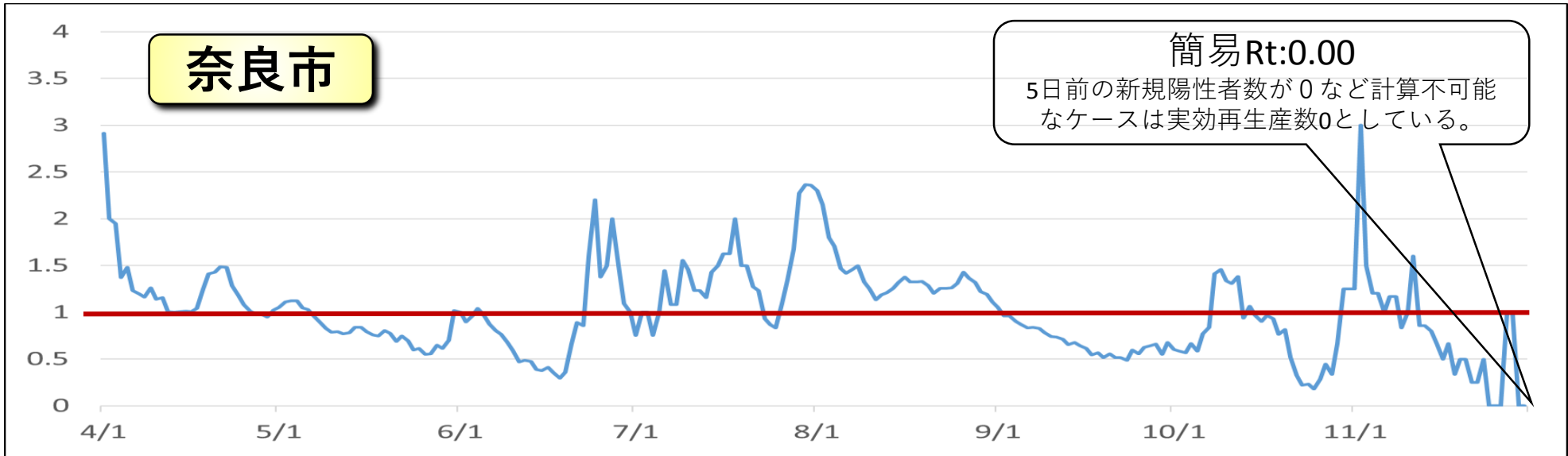
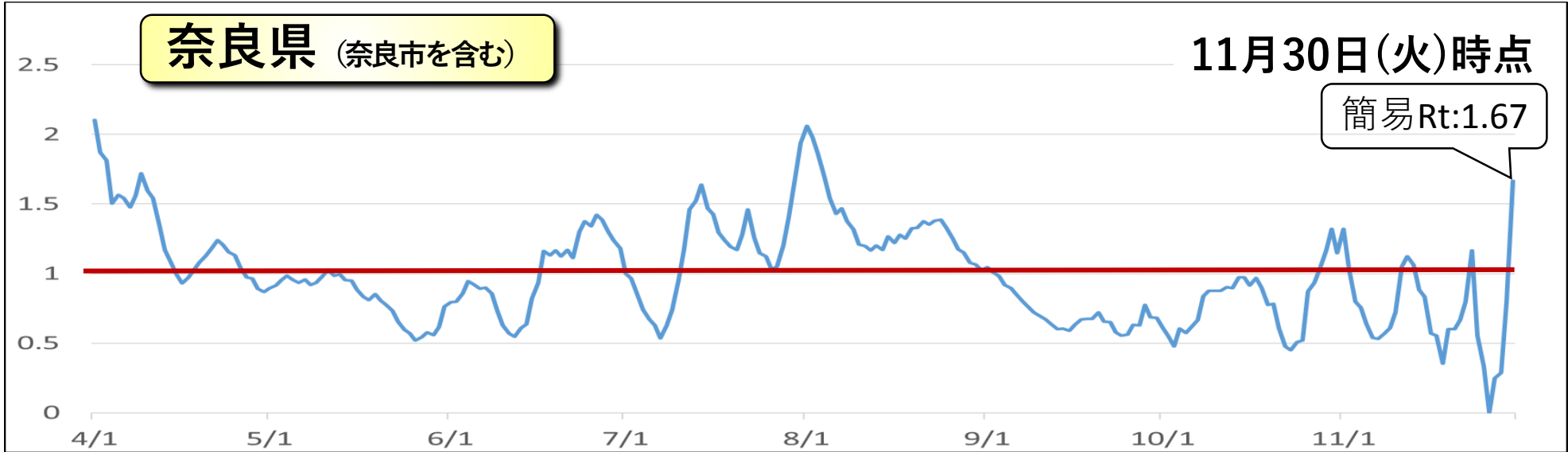
※県オープンデータより

- PCR検査数
- PCR検査数_陽性確認
- 陽性率（7日間移動平均）

検査件数・陽性数

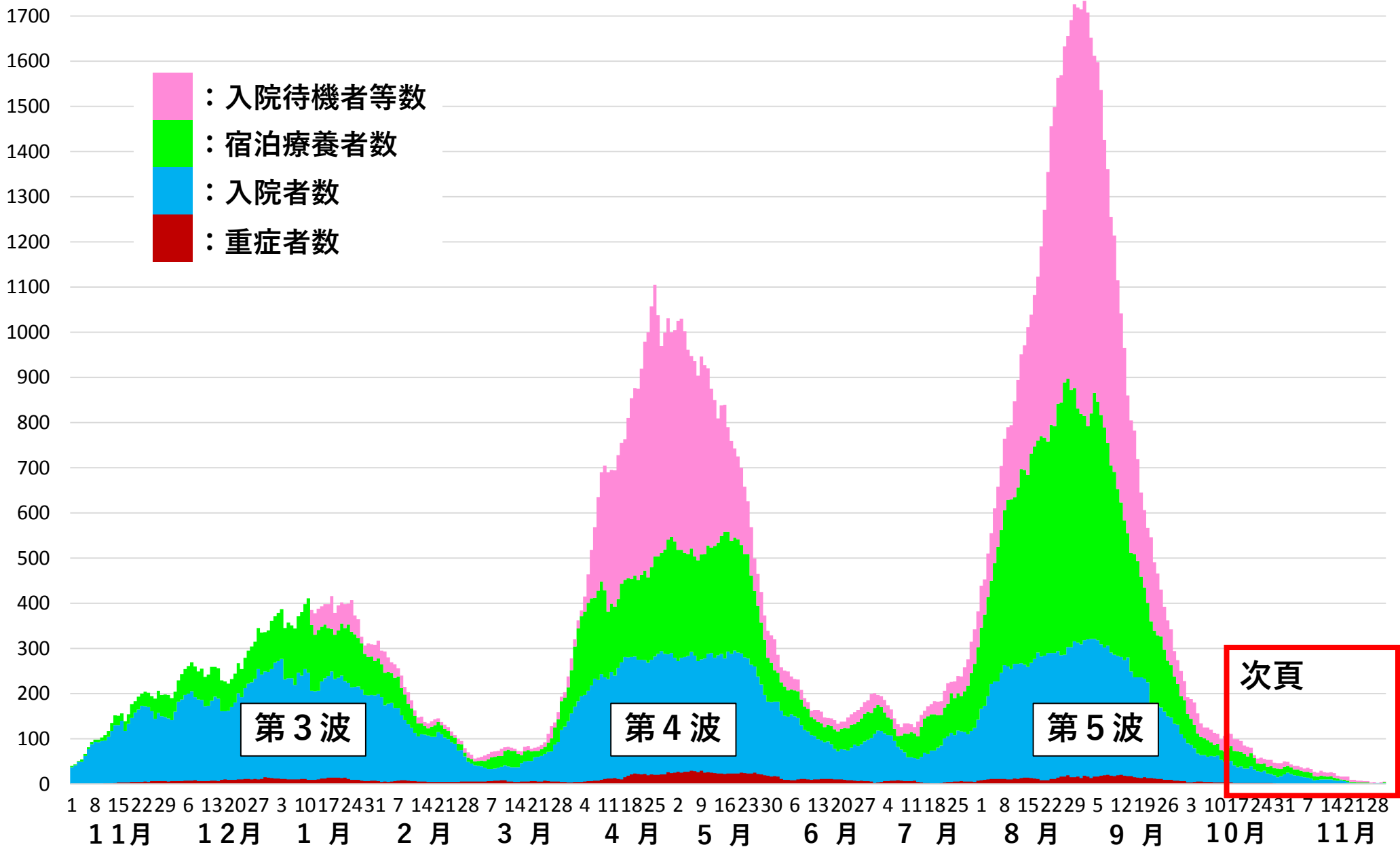


奈良県及び奈良市における簡易実効再生産数の推移(日々)



※最近の日々の感染者数が1桁で推移しており、簡易実効再生産数のみでの感染状況の評価は難しいが、参考として報告

奈良県内における療養者数、入院者数等の推移

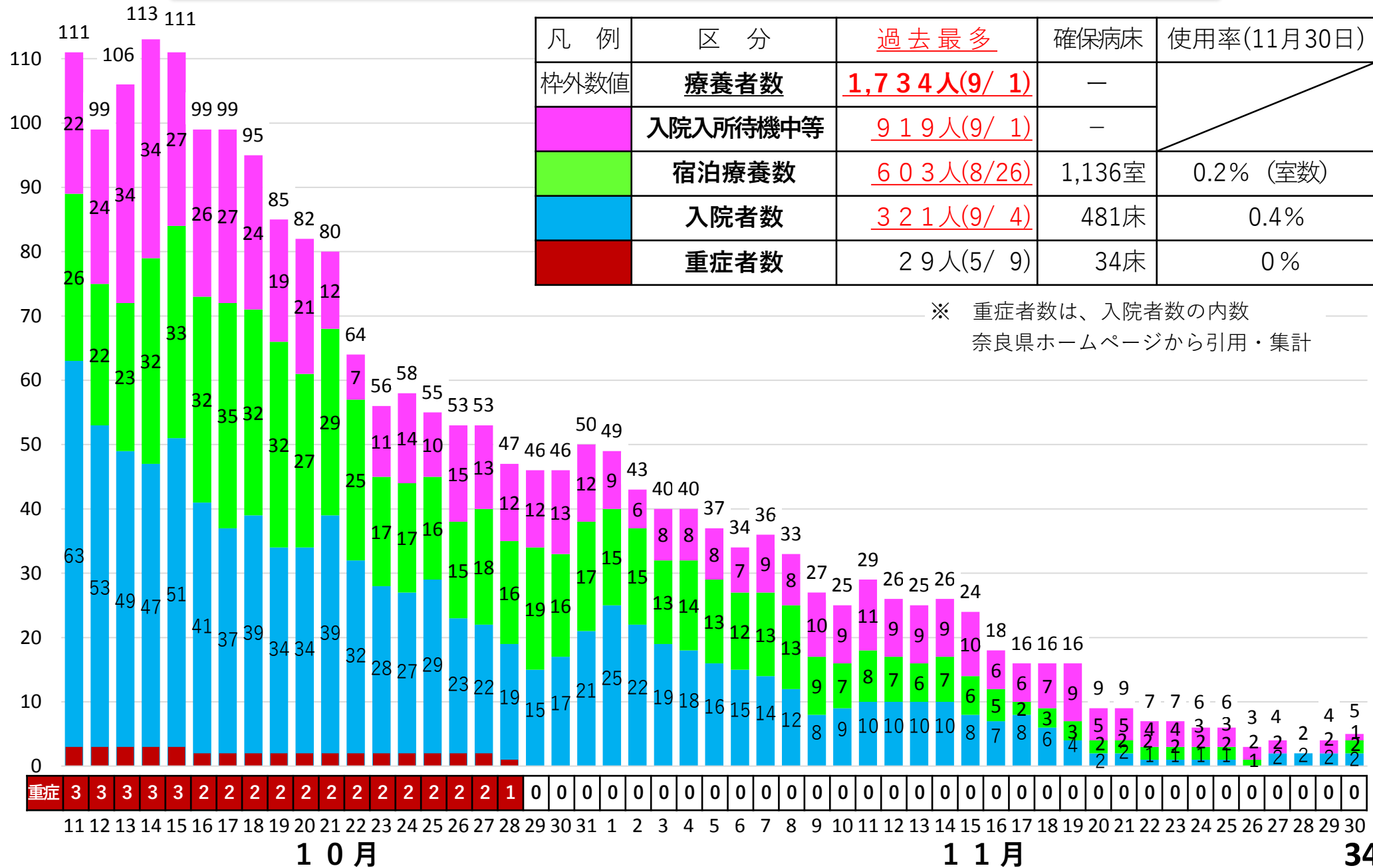


次頁

奈良県内における療養者数、入院者数等の推移(詳細)

凡 例	区 分	過去最多	確保病床	使用率(11月30日)
枠外数値	療養者数	<u>1,734人(9/ 1)</u>	—	
	入院入所待機中等	<u>919人(9/ 1)</u>	—	
	宿泊療養数	<u>603人(8/26)</u>	1,136室	0.2% (室数)
	入院者数	<u>321人(9/ 4)</u>	481床	0.4%
	重症者数	29人(5/ 9)	34床	0%

※ 重症者数は、入院者数の内数
奈良県ホームページから引用・集計

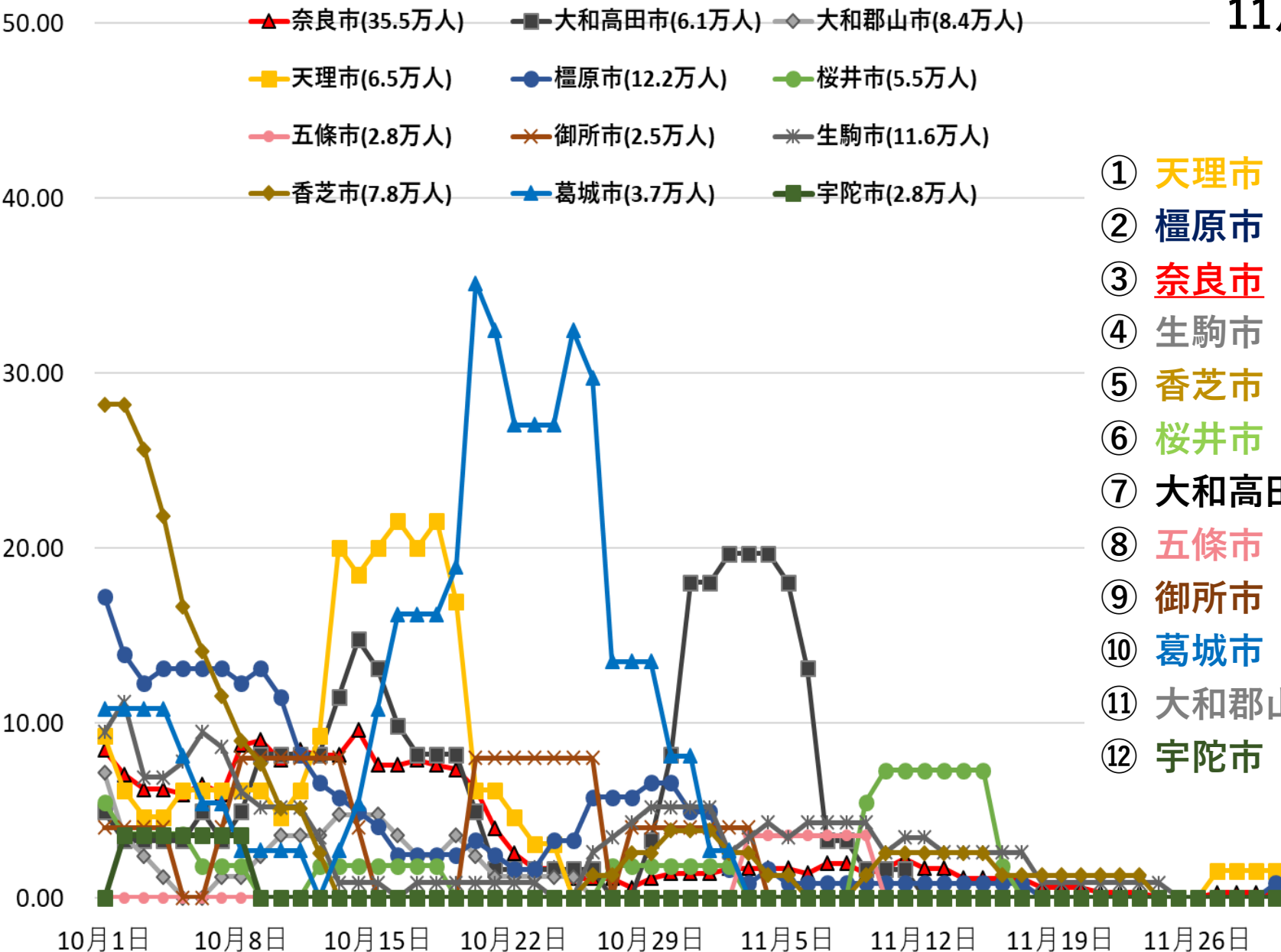


県内12市の直近1週間の10万人当たり陽性者数推移

11月30日(火)時点

- ▲ 奈良市(35.5万人) ■ 大和高田市(6.1万人) ◆ 大和郡山市(8.4万人)
- 天理市(6.5万人) ● 橿原市(12.2万人) ● 桜井市(5.5万人)
- 五條市(2.8万人) × 御所市(2.5万人) * 生駒市(11.6万人)
- ◆ 香芝市(7.8万人) ▲ 葛城市(3.7万人) ■ 宇陀市(2.8万人)

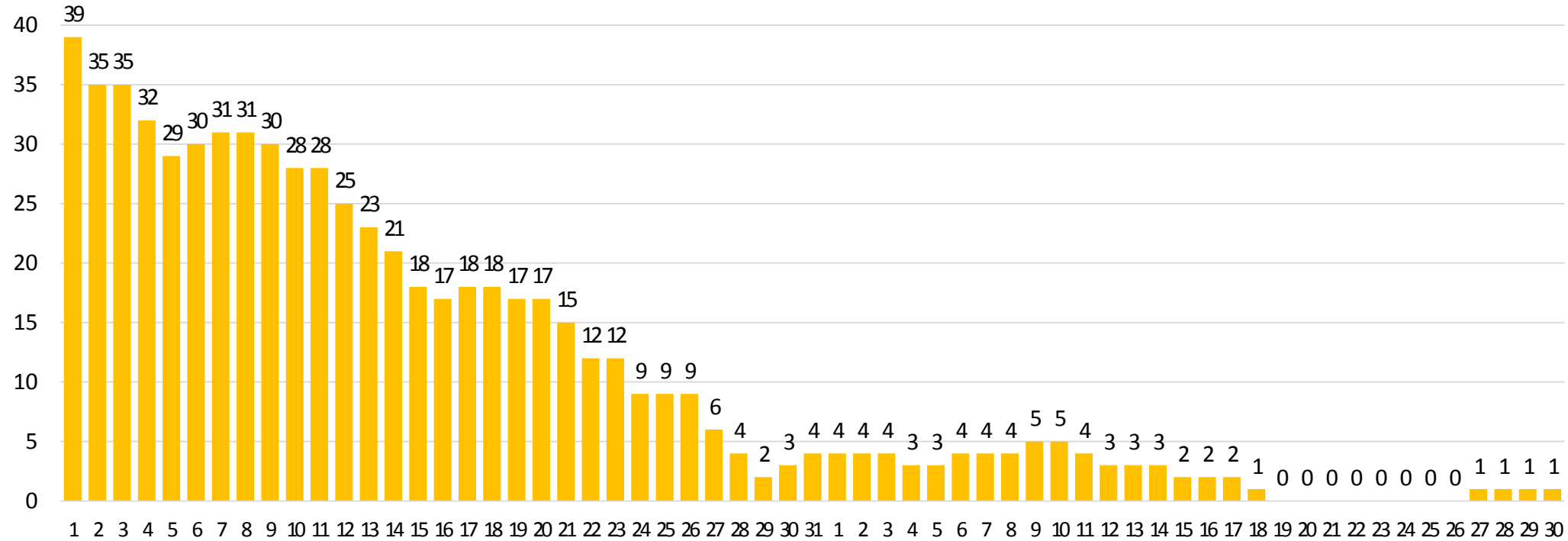
- | | | |
|---|-------|------|
| ① | 天理市 | 1.54 |
| ② | 橿原市 | 0.82 |
| ③ | 奈良市 | 0.28 |
| ④ | 生駒市 | 0.00 |
| ⑤ | 香芝市 | 0.00 |
| ⑥ | 桜井市 | 0.00 |
| ⑦ | 大和高田市 | 0.00 |
| ⑧ | 五條市 | 0.00 |
| ⑨ | 御所市 | 0.00 |
| ⑩ | 葛城市 | 0.00 |
| ⑪ | 大和郡山市 | 0.00 |
| ⑫ | 宇陀市 | 0.00 |



奈良県内における中等症者数及び重症者数の推移

中等症者数

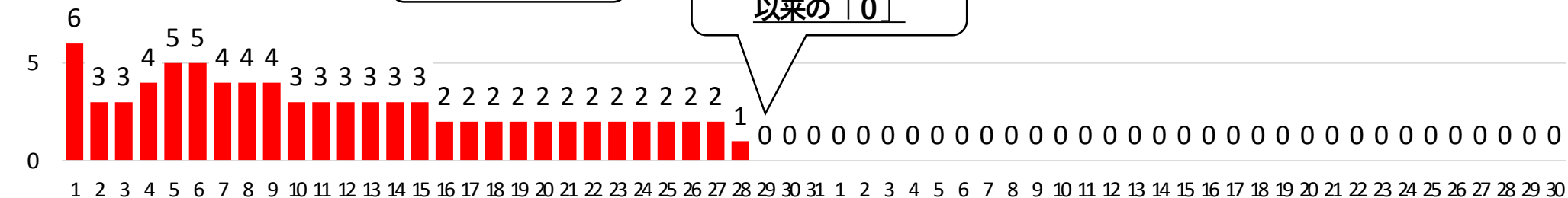
9月5日(日)
205人(過去最多)



重症者数

5月9日(日)
29人(過去最多)

昨年11月10日(火)
以来の「0」



10月

11月